

●本取付説明書は袖タイプの取付内容に関して説明します。袖施工は、サンクテラス施工時に行いますので、施工の際は必ずサンクテラス部品セット(単体)に同梱の取付説明書を御覧ください。

## ■施工される方へのお願い

●本説明書で使われているマークには以下のような意味があります。

**▲注意** …取付けを誤った場合に、使用者が中程度の傷害・軽傷を負う危険又は物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

## ▲注意

●水漏れのおそれがありますので、下記事項を厳守してください。

### 【シーリング処理】

- ・指定の箇所(特に接続部)にシーリング材を充てんしてください。
- ・外壁の上から部材を取り付ける場合は、シーリング材を下穴に充てんしてからネジ止めしてください。

●製品落下及び転落のおそれがありますので、下記事項を厳守してください。

### 【躯体への固定】

- ・施工は専門業者が行ってください。
- ・タッピンネジの下穴には指定より太いドリルを使用しないでください。
- ・タッピンネジは柱、間柱、胴差し等の構造材に必ず止めてください。

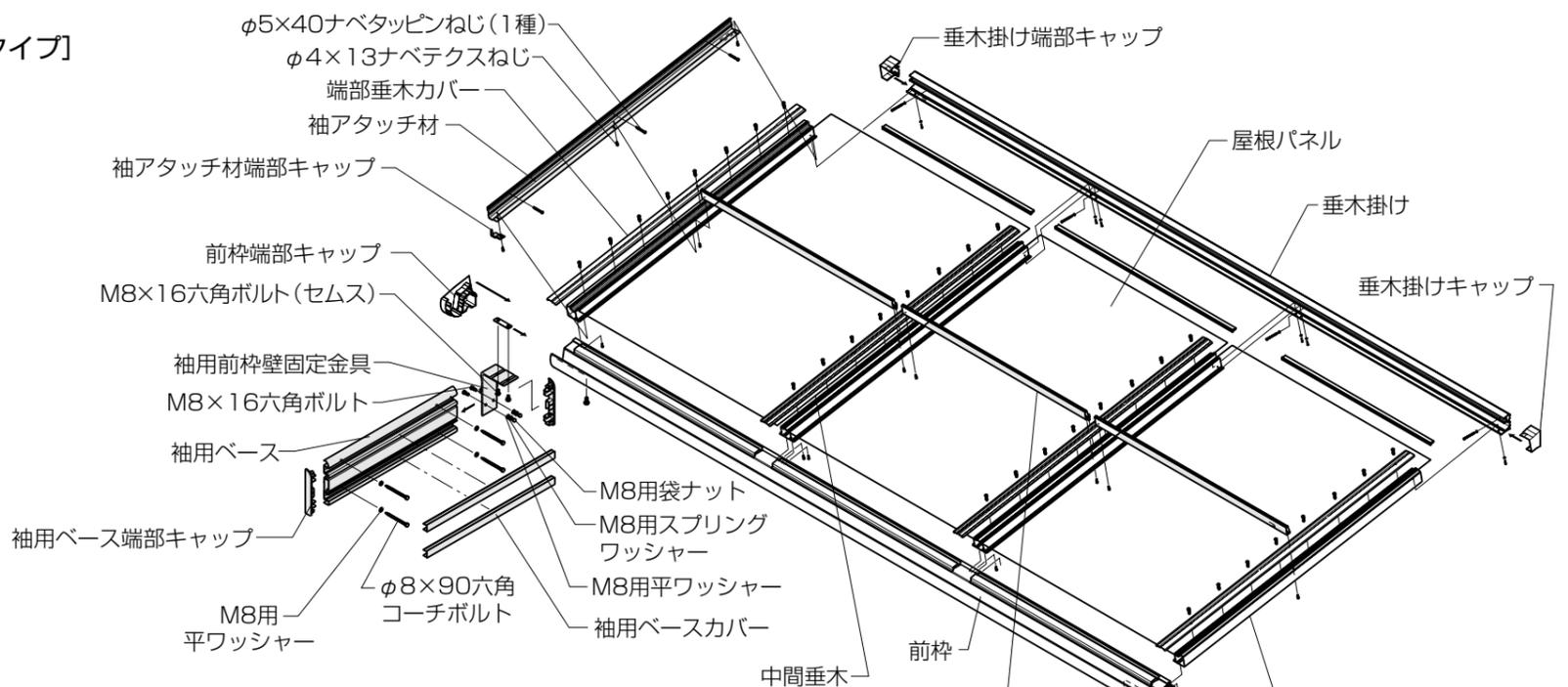
### 【部材の固定】

- ・必ず指定の組立てネジ・ボルトで固定してください。

## ■構造説明図

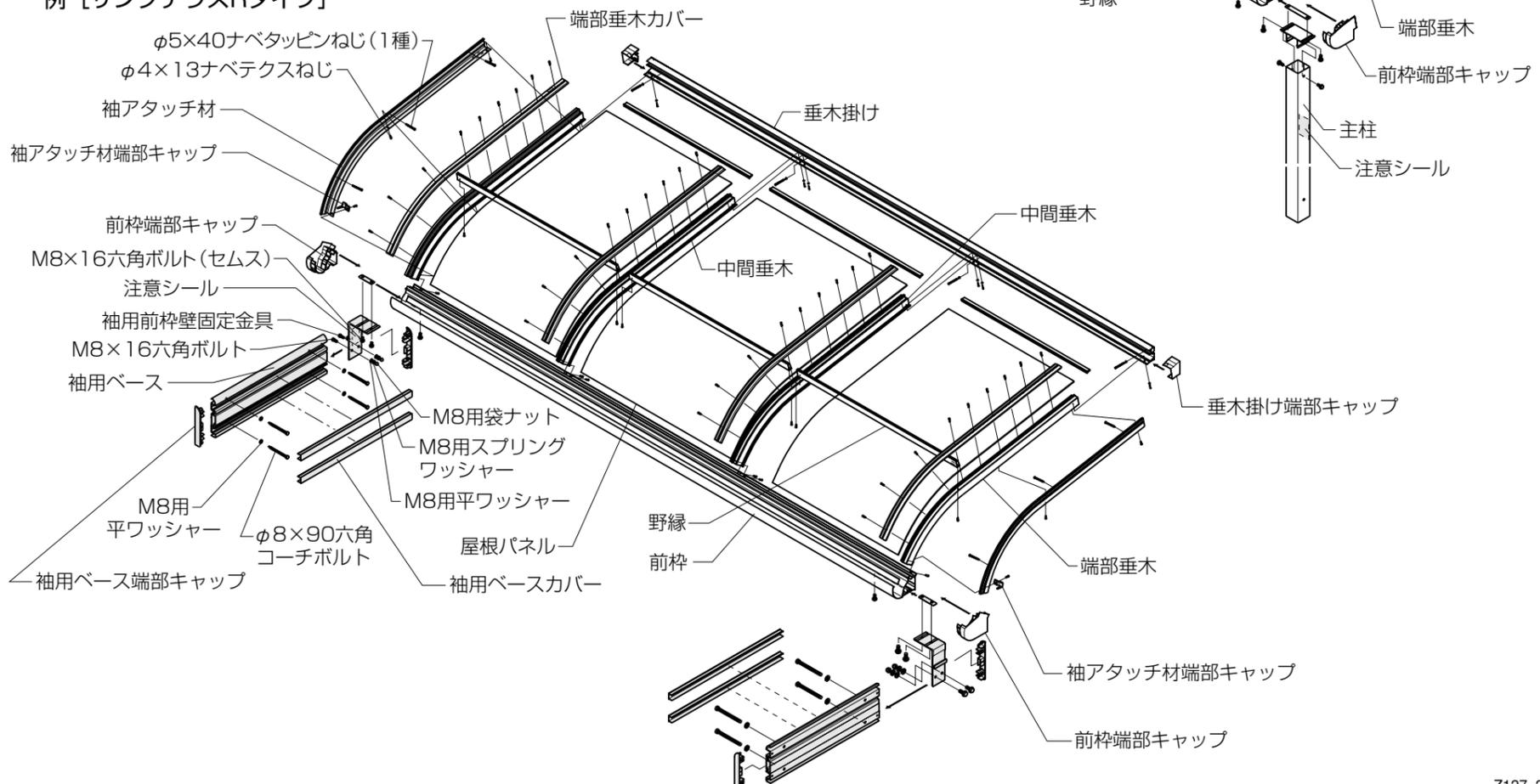
### 1 片袖施工

例【サンクテラスFタイプ】



### 2 両袖施工

例【サンクテラスRタイプ】



## ■部材の加工

※FタイプとRタイプでは、部材加工が異なります。

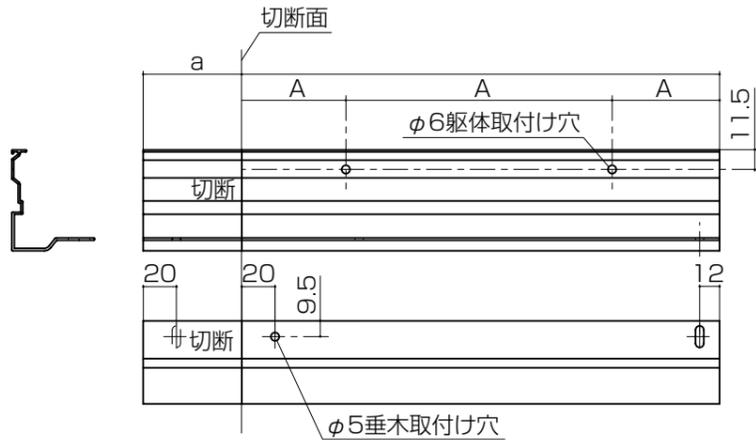
①袖アタッチ材は必ず躯体側から切りつめてください。

②躯体取付け穴は躯体の柱、門柱、胴差し等の構造体に必ず止るように加工位置を合わせて、穴と穴の間隔は、700mm以下になるようにあけてください。

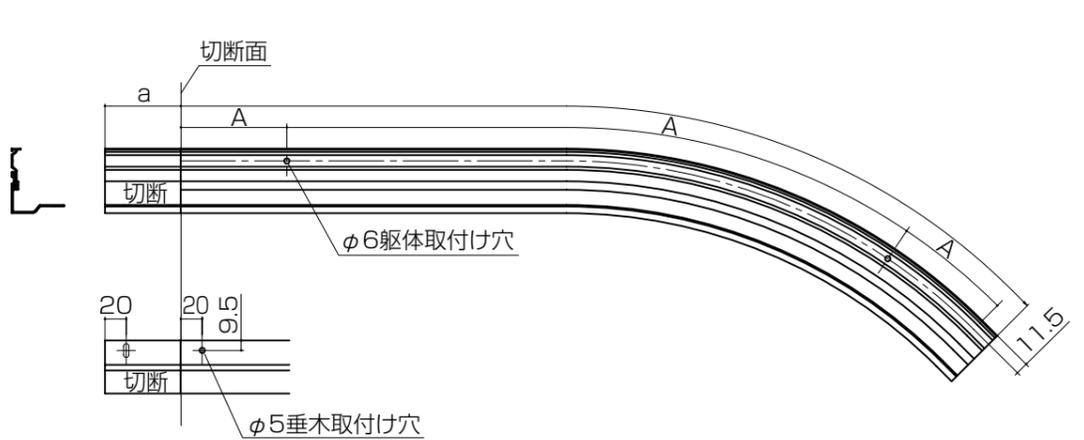
③10尺以外は切断面を基準にしてφ5の垂木取付け穴をあけてください。

※3尺の場合は切断面端部にあけた穴のほかに、袖アタッチ材、中間部にもφ5の垂木取付け穴をあけてください。

### ●Fタイプ用袖アタッチ材加工



### ●Rタイプ用袖アタッチ材加工



●表1-1 Fタイプの部品切断a寸法表 単位mm

出幅 部材	3尺	4尺	5尺	6尺	7尺	8尺	9尺	10尺
袖アタッチ材	2132.5	1828	1523.5	1218.5	915	609.5	305	0

●表1-2 Rタイプの部品切断a寸法表 単位mm

出幅 部材	3尺	4尺	5尺	6尺	7尺	8尺	9尺	10尺
袖アタッチ材	2132.5	1828	1523.5	1218.5	915	609.5	305	0

## ▲注意

●両袖施工の場合は、前枠・補強桁・垂木掛けを「壁の内々-55mm」に切断し、穴加工を追加してください。テラスが取付かなくなります。

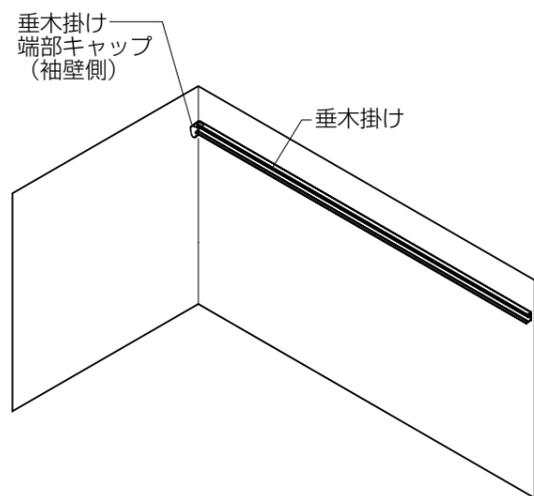
## ■取付け手順

※サンクテラス本体の取付説明書(Z107~Z110、Z114)で施工してください。

※本図はサンクテラスFタイプ・片袖タイプを示します。Rタイプあるいは、下止めタイプ、両袖タイプの場合も同様の手順で行ってください。

### 1 垂木掛けの固定

- 1 袖壁側の垂木掛け端部キャップの取付け
- 2 垂木掛けの固定



## ■取付け詳細

### 1 垂木掛けの固定

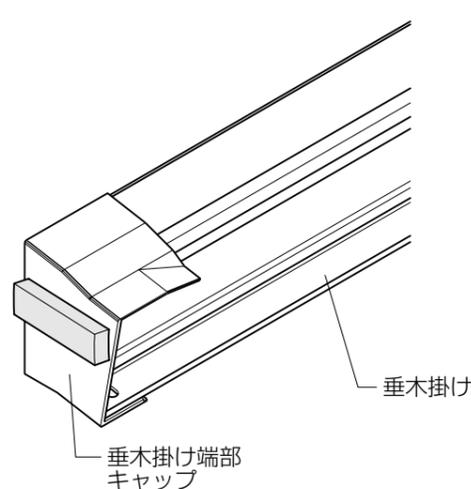
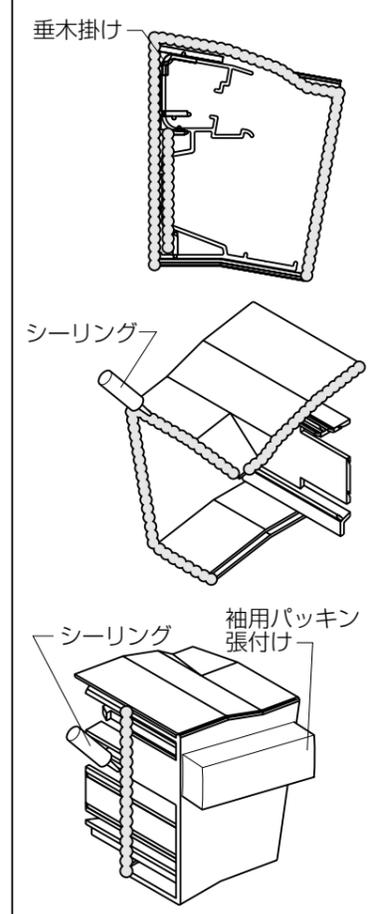
①袖壁側の垂木掛け端部キャップの取付け

①袖壁側の垂木掛け端部キャップにシーリング及びパッキンを張り付けた後、キャップを取り付けてください。

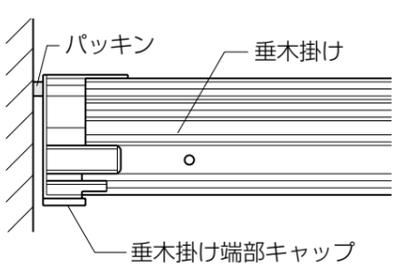
パッキンは垂木掛け端部キャップの大きさに切断して、張り付けてください。

※垂木掛けを躯体に取り付ける際、必ず水準器で水平を出してください。

### ■垂木掛け端部キャップ



### ■袖部詳細図



### 【関西間の場合】

関西間の場合、垂木掛けに躯体取付け用の穴はあいていません。柱及び間柱の位置に合わせてφ6.5の穴をあけてください。

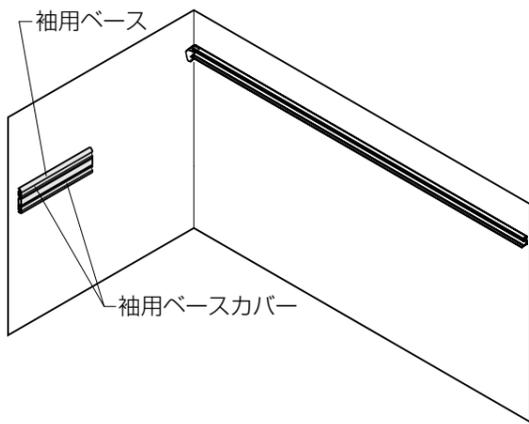
## ▲注意

- ※製品破損による人への被害・物的損害が想定されますので、下記事項をお守りください。
- 垂木掛けおよび袖ベースは必ず躯体の柱・間柱などの構造体に取り付けてください。
- 躯体が経年変化などで損傷が著しい場合は、必要に応じて補強してから取付けてください。
- 指定の個所に必ずシーリングしてください。

②垂木掛けの固定(サンクテラス本体の取付説明書参照)

## 2 袖用ベースの固定

- ① 柱の位置決め
- ② 袖ベースの固定



## 2 袖用ベースの固定

① 柱の位置決め (サンクテラス本体の取付説明書参照)

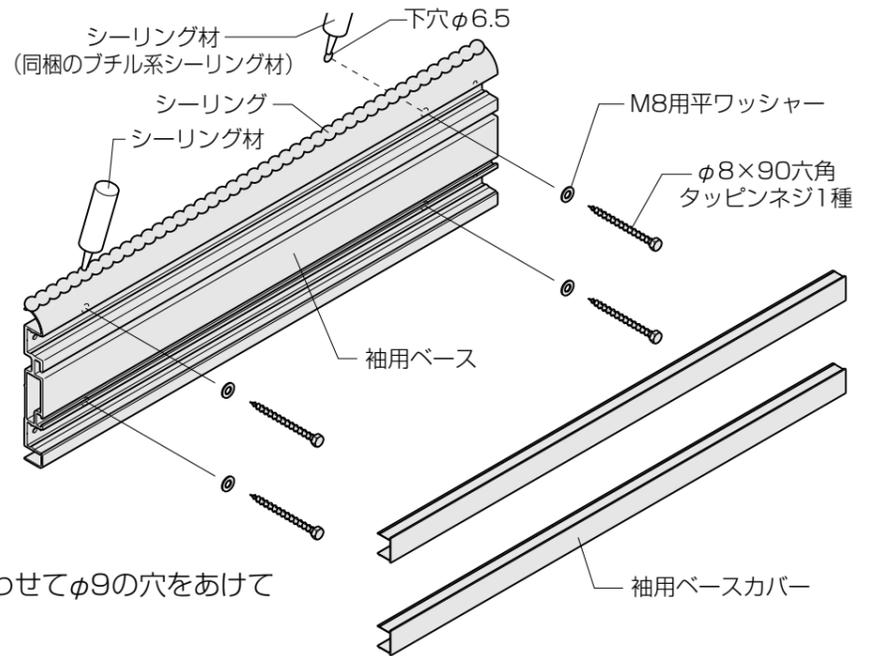
② 袖ベースの固定

① 袖用ベースの固定位置を決め、躯体に固定します。

※袖用ベースの固定位置は、Fタイプは表2-1、Rタイプは表2-2を確認してください。

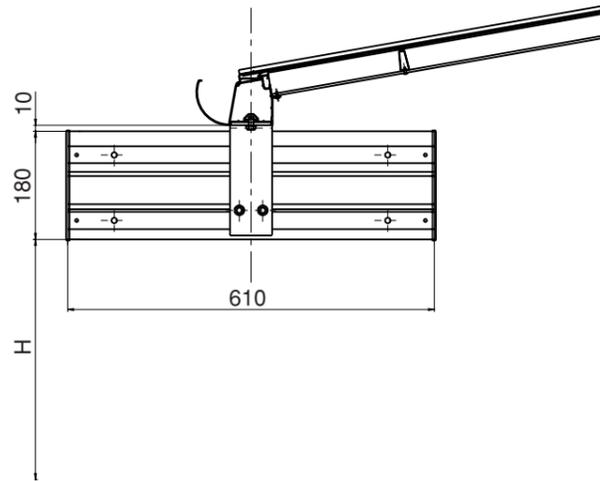
② 袖用ベースカバーを取り付けます。

※袖用ベースの固定位置は、納まり図を参照し固定してください。



### 【関西間の場合】

関西間の場合、柱及び間柱の位置に合わせてφ9の穴をあけてください。



●表2-1 Fタイプ用袖用ベース固定位置H寸法表 単位mm

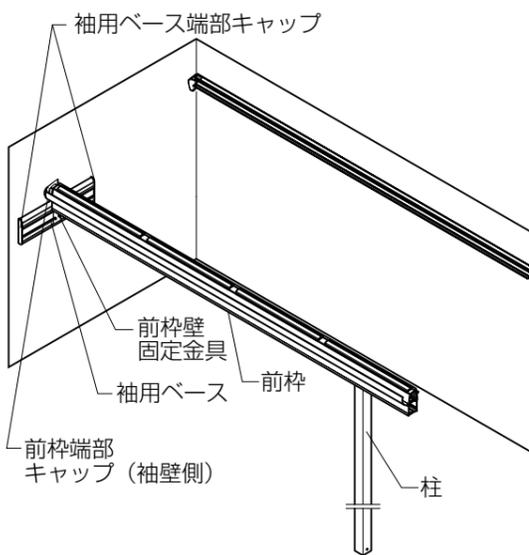
出幅 部材	600タイプ			1500タイプ	
	1.0間~2.0間	2.5間通し	3.0間通し	1.0間~2.0間	2.5間通し
3尺~6尺	2310	2285	2190	2285	2165
7尺~9尺	2225	2190	2190	2165	—
10尺	2225	2190	2190	—	—

●表2-2 Rタイプ用袖用ベース固定位置H寸法表 単位mm

出幅 部材	600タイプ			1500タイプ	
	1.0間~2.0間	2.5間通し	3.0間通し	1.0間~2.0間	2.5間通し
3尺~6尺	2160	2135	2040	2135	2015
7尺~9尺	2075	2040	2040	2015	—
10尺	2075	2040	2040	—	—

## 3 ベース・前枠の取付け

- ① 袖壁側の前枠端部キャップの取付け
- ② 柱・前枠の取付け



## 3 ベース・前枠の取付け

① 袖壁側の前枠端部キャップの取付け

① 袖用ベースに前枠壁固定金具、ボルトをスライドし仮固定してください。

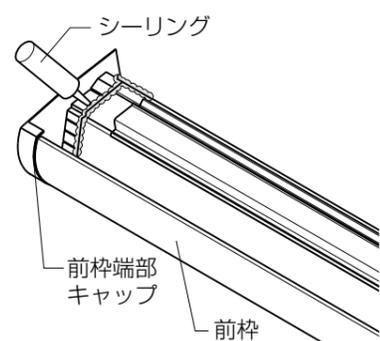
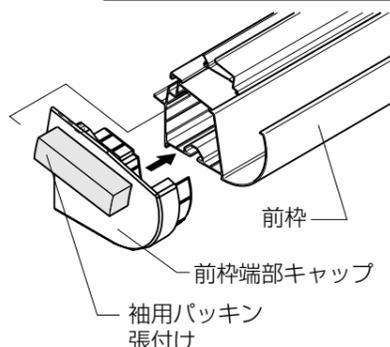
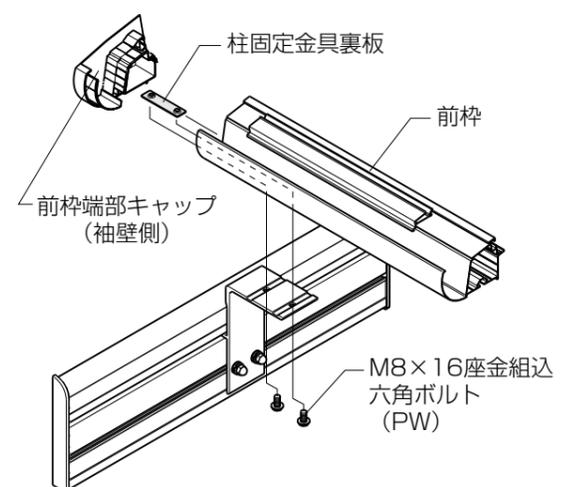
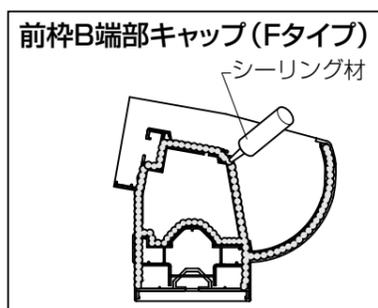
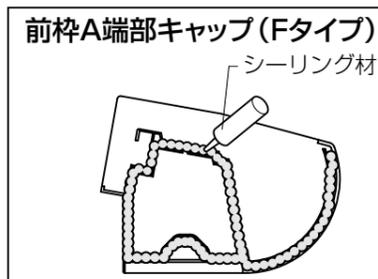
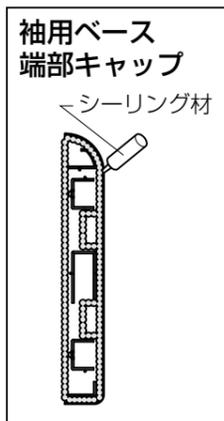
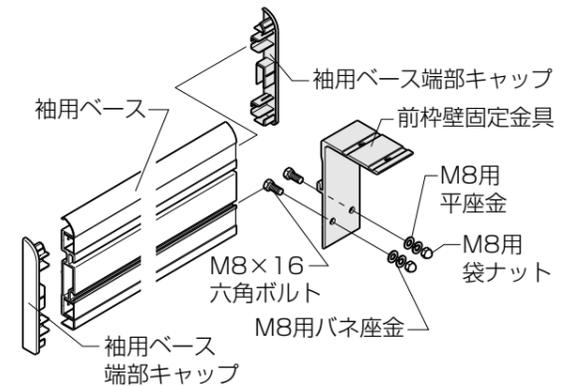
② 袖用ベース端部キャップにシーリングをした後、キャップを取り付けてください。

③ 柱固定金具裏板を前枠の溝に挿入します。

④ 前枠端部キャップ (袖壁側) にシーリング及びパッキンを張り付けた後、キャップを取り付けてください。(パッキンは前枠端部キャップの大きさに切断し、張付けを行ってください。)

⑤ 前枠と前枠壁固定金具をボルトで固定してください。

⑥ 前枠の取付け位置を確認し、前枠壁固定金具を固定してください。



### ポイント

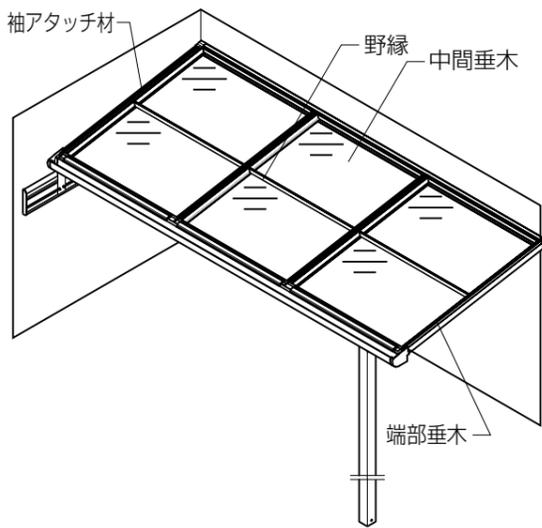
●シリコンシーリングを行う場合、アクリル板及びポリカーボネート板のひび割れなどが考えられますので、当社指定のアルコール系シーリング材を使用してください。

- ・信越化学工業 シーラント72
- ・東芝シリコン トスシール380
- ・トーレシリコン SE960

② 柱・前枠の取付け (サンクテラス本体の取付説明書参照)

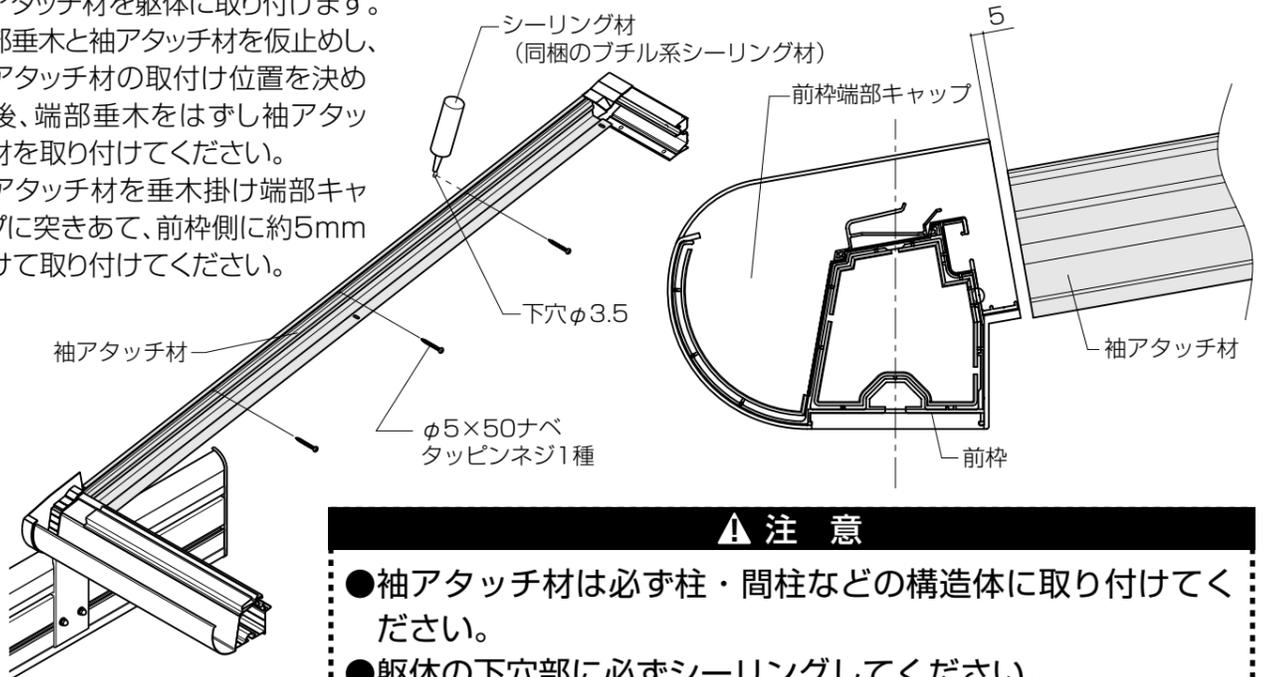
#### 4 袖アタッチ材の取付け

##### ①袖アタッチの取付け



#### 4 袖アタッチ材の取付け

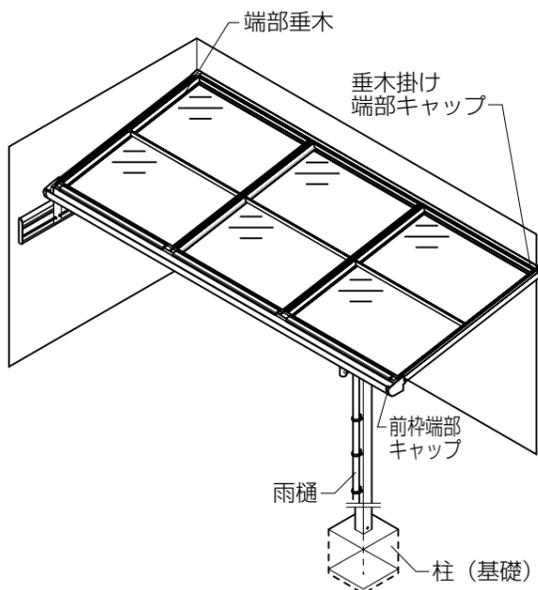
①袖アタッチ材を躯体に取り付けます。  
 ※端部垂木と袖アタッチ材を仮止めし、袖アタッチ材の取付け位置を決めた後、端部垂木をはずし袖アタッチ材を取り付けてください。  
 ※袖アタッチ材を垂木掛け端部キャップに突きあて、前枠側に約5mmあけて取り付けてください。



#### ▲ 注意

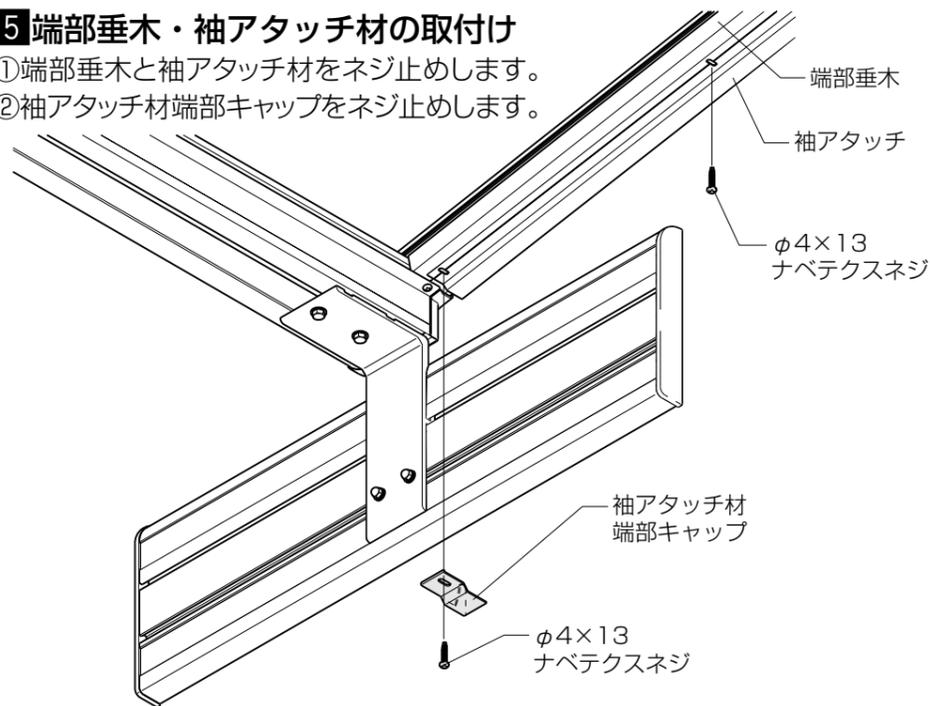
- 袖アタッチ材は必ず柱・間柱などの構造体に取り付けてください。
- 躯体の下穴部に必ずシーリングしてください。

#### 5 端部垂木・袖アタッチ材の取付け

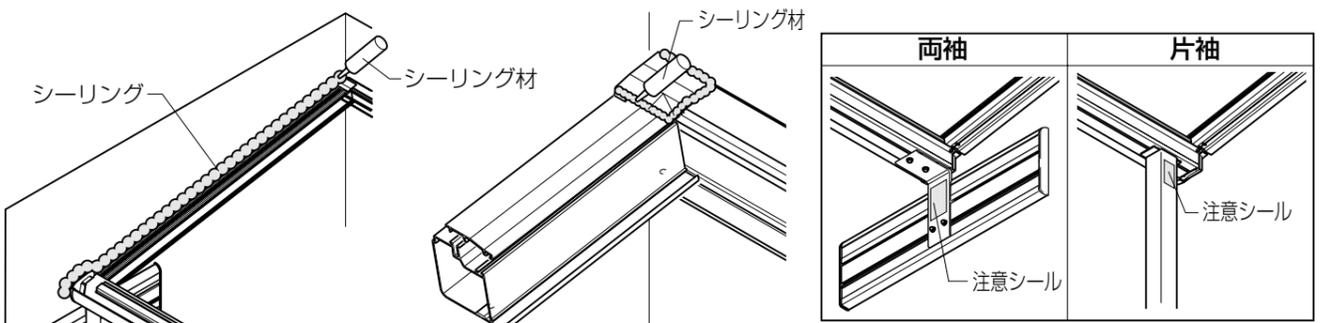


#### 5 端部垂木・袖アタッチ材の取付け

①端部垂木と袖アタッチ材をネジ止めします。  
 ②袖アタッチ材端部キャップをネジ止めします。



※端部垂木カバーを取り付けた後、端部垂木カバー・垂木掛け端部キャップ接合部に図のようにシーリングしてください。  
 ※注意シールを柱又は片袖用壁固定金具に張り付けてください。



#### ▲ 注意

- 指定の個所に必ずシーリングしてください。

#### ポイント

- シリコンシーリングを行う場合、アクリル板及びポリカーボネート板のひび割れなどが考えられますので、当社指定のアルコール系シーリング材を使用してください。
- ・信越化学工業 シーラント72
- ・東芝シリコン トスシール380
- ・トーレシリコン SE960

#### ■梱包明細書

##### ①袖アタッチ材セット

名称	員数	
	右用	左用
袖アタッチ材 (右)	1	—
袖アタッチ材 (左)	—	1
袖アタッチ材端部キャップ右用	1	—
袖アタッチ材端部キャップ左用	—	1
袖用パッキン	1	1
φ5×50ナベ1種	6	6
φ4×13ナベドリルネジ	5	5

##### ②袖用ベースセット

名称	員数
袖用ベース	1
袖用ベースカバー	2
袖用前枠壁固定金具	1
袖用ベース端部キャップ右用	1

##### ②つづき

名称	員数
袖用ベース端部キャップ左用	1
柱固定金具裏板 (前枠裏板として使用)	1
ブチル系シーリング材	1
M8×16座金組込六角ボルト (PW)	2
φ8×90六角タップピンネジ1種	4
M8用平座金 (生地)	4
M8×16六角ボルト	2
M8用袋ナット	2
M8用平座金	2
M8用バネ座金	2
取付説明書	1
注意シール	1